

第 25 回日本臨床皮膚外科学会・ 第 22 回日本皮膚外科学会合同学術大会

プログラム・抄録集

会 期 : 平成 19 年 6 月 9 日 (土)、10 日 (日)

会 頭 : 大原國章 (虎の門病院皮膚科)

会 場 : 都市センターホテル

〒 102-0093 東京都千代田区平河町 2 丁目 4 番 1 号

TEL : 03-3265-8211

FAX : 03-3262-1705

事務局 : 虎の門病院皮膚科 (事務局長 : 岸晶子)

〒 105-8470 東京都港区虎ノ門二丁目 2 番 2 号

TEL : 03-3588-1111 (代)

FAX : 03-3582-7068

E-mail : hifugeka@toranomom.gr.jp

別冊のときのみ
帝人の広告

学会開催にあたって

今回の学会は、日本皮膚外科学会と日本臨床皮膚外科学会の合同学術集会です。発足の経緯やその後の歴史・構成メンバー・方向性に差があるとはいえ、どちらも皮膚病の外科治療という共通目的をもった専門家集団です。

今まではそれぞれ独自に活動していて、公式の交流がなかったのですが、合同集会という形でお互いの相互理解が深まることを期待しています。

さらに今回は、日本皮膚科学会の指導専門医制度の発足にともない、皮膚悪性腫瘍と美容・レーザーの二つの領域の教育講習会も同時に開催することになりました。これは、本学会の計画段階では予想もされていなかった事態です。そのため、会場設定や時間配分についての運営が、今までよりきつくなっています。発表者、討論者、座長の皆さんにお願いしたいことは、ポイントを押さえた発表・質疑・まとめです。前向きで建設的、啓発的そして要領のよい討議を、時間通りに進行していただければ理想的です。

今回の学会をきっかけに、皮膚外科の更なる発展・向上、会員相互の親睦・理解が深まることを祈念して止みません。

平成 19 年 5 月 吉日

第 25 回日本臨床皮膚外科学会・

第 22 回日本皮膚外科学会合同学術大会

会頭 大原 國章

交通案内



会場へのアクセス

● 地下鉄より

- ・有楽町線「麹町駅」半蔵門方面1番出口より徒歩4分
- ・有楽町線・半蔵門線「永田町駅」4番・5番出口より徒歩4分
- ・南北線「永田町駅」9番出口より徒歩3分
- ・丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」D出口より徒歩8分

● JR 中央線より

- ・「四谷駅」麹町出口より徒歩14分

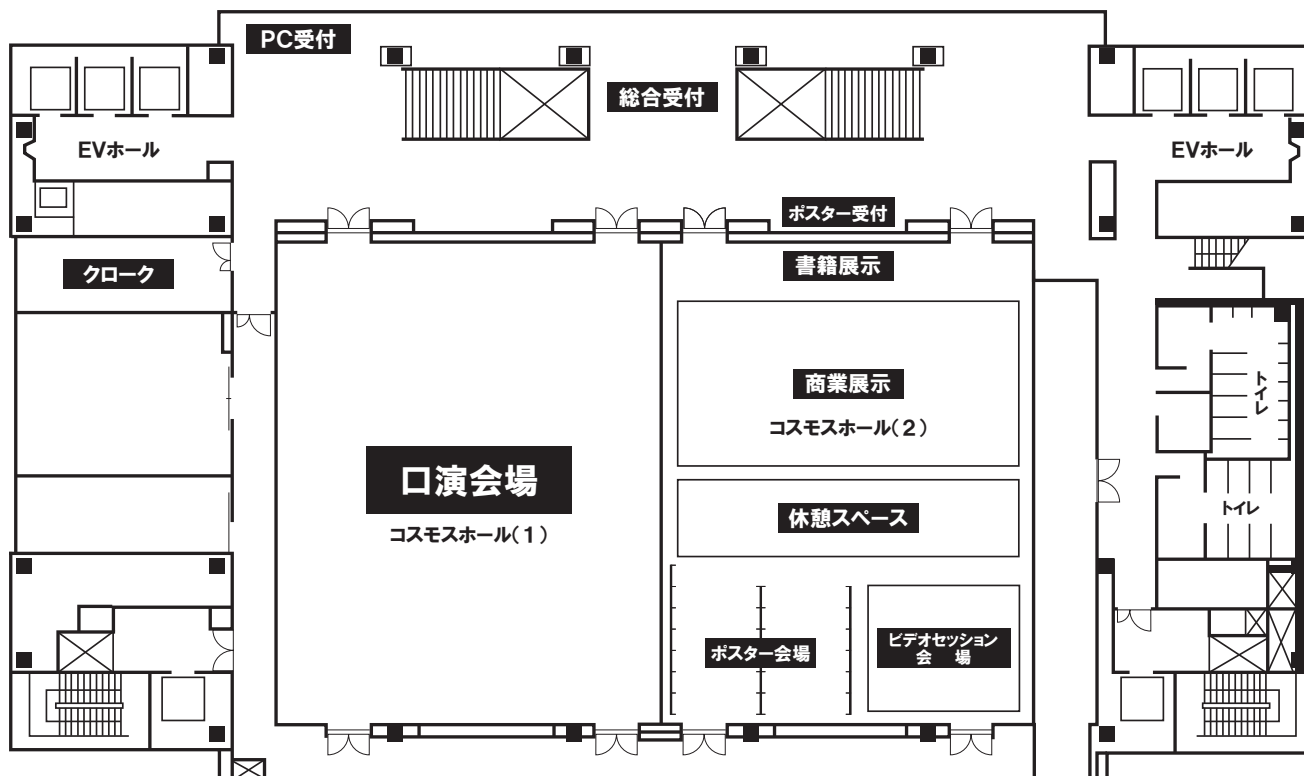
● 都バスより

- ・平河町2丁目「都市センター前」下車（新橋駅～市ヶ谷駅～小滝橋車庫前）

● 首都高速より

- ・霞ヶ関出口より5分

会場案内



- 企業展示 コスモスホール (2)
 - ・開催時間 : 6月9日 (土) 12:00 ~ 18:00
 - 6月10日 (日) 9:00 ~ 14:00
- ドリンクサービス
 - ・コスモスホール (2) 休憩スペースにあります。
- クローク コスモスホール (1) 入口近くに設置します。
 - ・開設時間 : 6月9日 (土) 12:00 ~ 18:30
 - 6月10日 (日) 8:00 ~ 14:30

参加者の方々へのお知らせとお願い

A. 参加者の方々へ

- ・ 受付時間：9日（土）は正午、10日（日）は午前8時に開場します。
- ・ 参加受付：3Fコスモスホール前の総合受付でお願いします。参加費 10000 円をお支払いの後、ネームプレート（領収証兼用）をお受け取り下さい。ネームプレートには所属・氏名を記入し、学会場ならびに懇親会場では必ずお付け下さい。
- ・ プログラム：郵送された方は必ずご持参下さい。会場で購入される場合には1,000 円頂きます。
- ・ 受講証：皮膚科専門医資格をお持ちの方には、日本皮膚科学会認定の後実績 6 単位が認められますので、専門医受付でご記帳後に「後実績受講証」をお受け取り下さい。

B. 口演発表者の方々へ

- ・ 口演時間：一般演題は口演 4 分、討論 4 分です。
「あなたならどうする？」は口演・討論合計 15 分でお願いします。
- ・ 口演発表は全て PowerPoint による発表のみとさせていただきます。
発表内容を保存した CD-ROM を 5 月 30 日（水）までに合同学術大会事務局へご送付下さい。
当日の運営を滞りなく行うためにも、ぜひご協力をお願いします。

CD 送付先：

虎の門病院皮膚科（事務局長：岸晶子）
〒105-8470 東京都港区虎ノ門 2-2-2

- ※ 念のため USB メモリーや CD-ROM などでバックアップデータをご持参いただくことを推奨いたします。
- ・ 会場に用意するパソコンは Windows XP で、使用するアプリケーションは PowerPoint2003 です。
- ※ Windows Vista および PowerPoint2007 で作成されたデータは受け付けません。
- ・ Macintosh 版の PowerPoint で作成された方は、当日パソコンをお持ち下さい。
- ・ 動画の使用はご遠慮下さい。
- ・ 発表の際は演台に設置しておりますモニター、マウス、キーボードを使用して、演者ご本人により操作して頂きます。
- ・ 当日試写：口演開始予定時刻の 60 分前までに受付にて試写をお願いします。

C. ポスター展示の方々へ

- ・ 「あなたならどうする?」、「一般演題（ポスター）」、「グループスタディ」についてはポスター展示をお願いします。
- ・ 展示はコスモスホール（2）の展示パネルにお願いします。掲示は 9 日 12:00 ～ 13:00、撤去は 10 日の 13:00 ～ 14:00 でお願いします。
- ・ ポスターの掲示は画鋏による固定になります。画鋏はこちらで用意します。
- ・ パネルの左上にあらかじめ演題番号（20 × 20cm）を事務局で準備いたします。その横から 20 × 70cm のスペースにタイトル、所属、発表者名の表示を各自ご準備下さい。
- ・ 掲示スペースは横 90cm × 縦 150cm となります。

D. 学会誌用原稿提出のお願い

日本皮膚外科学会に所属する方の本学会での発表演題は、原則として全て日本皮膚外科学会誌にその要旨を掲載させて頂きます。お手数ですが、学会当日に別紙の要項に従って原稿の提出をお願いします。

なお、後日日本皮膚外科学会本部事務局で原稿内容を一部変更させて頂く場合がありますので、プリント原稿 1 部と電子メディア（CD、MO ディスク等）の両方の形での提出をお願いします。強調文字（太字またはボールド体）の設定は行わないで下さい。

E. 討論者の方々へ

発言者は座長の指示に従って、討論用マイクを用いて所属と氏名を述べてから発言して下さい。追加および討論の内容を所定の用紙に記入し、総合受付の回収箱に入れてください。

F. 日本皮膚外科学会への入会申し込みについて

日本皮膚外科学会への入会申し込み手続きは、本学会会場では取り扱いません。入会希望の方は学会本部事務局へ直接ご連絡下さい。

〒 663-8501 西宮市武庫川町 1-1

兵庫医科大学皮膚科学教室 日本皮膚外科学会（本部）事務局 伊藤孝明

TEL: 0798-45-6653 / FAX: 0798-45-6651 ホームページ: <http://hifugeka.m78.com/>

E-mail: hifugeka@m78.com

G. 懇 親 会

9 日（土）の学術集会終了後にオリオン（5 階）で行います。

H. 総 会

日本皮膚外科学会の総会は、10 日（日）午前 8 時 30 分からコスモスホール（1）で行います。

I. 2 日目の昼食

10 日（日）の昼食はお弁当をお配りします。会頭講演を聞きながらのランチョンセミナー形式となります。

J. 指導専門医研修会（日本皮膚科学会主催）

1) 平成 19 年度第 2 回皮膚悪性腫瘍指導専門医研修会（必須講習会）

日 時：6 月 9 日（土）9 時～11 時

会 場：都市センターホテル内（会場未定）

演題と講師：1. センチネルリンパ節生検 清原祥夫（静岡県立静岡がんセンター）

2. 緩和医療と皮膚科 熊野公子（兵庫県立成人病センター）

2) 平成 19 年度第 1 回美容皮膚科・レーザー指導専門医研修会（必須講習会）

日 時：6 月 10 日（日）15 時～17 時

会 場：コスモスホール（1）（3 階）

演題と講師：1. レーザー治療の基礎と臨床 秋田浩孝（藤田保健衛生大）

2. ケミカルピーリングの考え方 山本有紀（和歌山医大）

※ 当日会場での申込は受け付けませんのでご承知下さい。また申込後のキャンセル、不参加の場合も代金はお返ししません。遅刻者は受け付けません。また早退者には単位の証明をしません。

日本皮膚外科学会誌投稿用原稿作成の要領

学会発表前のスライド受付時に印刷されたものとデータ(様式は後述)の両方をご提出ください(もちろん発表用スライドも!)。カラー印刷になりますので、すべてのページをカラープリント専用紙(写真が含まれる場合は光沢紙)での提出をお願いいたします。図表を貼り付ける場合は、必ず直接貼付して下さい。図、表もカラー印刷できます。

1. 原稿は原則見開きの2ページ(3ページ以上も可能)とし、奇数ページ(左ページ)に文字を印字し、偶数ページ(右ページ)に写真、図、表になりますが、奇数ページに図表の挿入も可能です。

なお、学会当日での討論を可能な範囲で追加させて頂くことになりますので、参考文献の後、または最終ページに横8×縦4cm程度の空欄を開けてください。

2. 写真は個人を特定できないように眼などにマスクをお願いします。マスクがなく個人の同定が可能と思われる写真に対しては、編集委員が写真に手を加える場合がありますのでご了承下さい。特別講演は4ページ程度で企画は自由とします。なお写真は必ずカラーでお願いします。

いずれの場合も、レイアウトは編集委員が変更する場合がありますのでご了承下さい。

3. 下図のごとく、上下(約3cm)・左右(約2cm)のマージンを設定し、その中におさめて下さい。演題名と演者、演者所属は概ね縦3cmの中に入れ演題名はゴシック体で、他は明朝体でお願いします。特に本文は必ず明朝体で印字して下さい(ゴシック体での本文は再提出していただくことになります)。強調文字(太字またはボールド体)の設定は行わないで下さい。

4. 演題名は13ポイント(ゴシック体)、演者所属、演者は10～11ポイント(明朝体)でワープロ印字(すべてにおいて強調文字:太字またはボールド体の設定は絶対に行わない事)し、センタリングして下さい。字間、行間は適当で結構です。本文は9ポイント(明朝体)とし、概ね1行24字、本文42行の2段組で印字して下さい。

段間は約1cmにして下さい。句読点は「、」または「,」と「。」を用いて下さい。

5. 文献は本文に出てきた順に1)、2)、3)、4-7)の形で番号を打ち、記載は以下の通りとします。

①雑誌: 番号、筆頭著者(ほか)、雑誌名、巻: 最初のページ、発行年

(例) 1. 本間 其: 臨皮, 48(5増): 12, 1994

②単行本: 番号、筆頭著者: 書名、版、巻、題名、最初のページ、書店名、発行年

(例) 2. 中川浩一: 皮膚科診断治療体系, 初版, Suppl.1, 亜急性皮膚エリテマトーデス, p74, 講談社, 1990

なお、雑誌名の略称については日皮会誌を参考にして下さい。

6. 別刷の受付は致しませんので、ご了承下さい。

7. 原稿募集は、原則学術集会2日目までに学会受付の「学会誌受付」にご提出下さい。

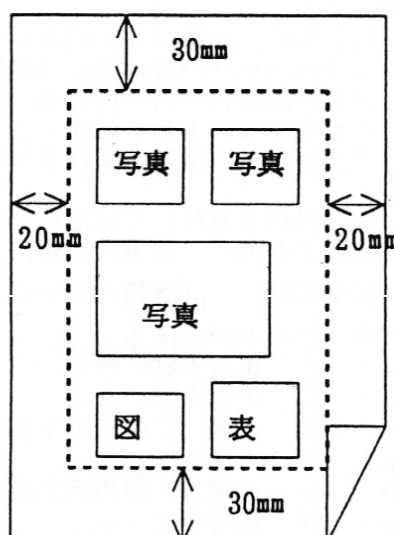
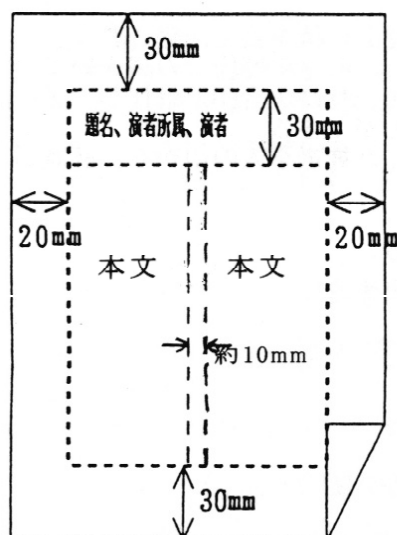
お送りの際は発表の「第〇回学会、プログラム番号〇番、演題名、口演者名、所属、連絡先(ファクシミリ番号)、メールアドレス」を記入した紙を同封して下さい。

学術集会以降の原稿送付先: 〒663-8501
兵庫医科大学皮膚科学教室内

兵庫県西宮市武庫川町1-1
日本皮膚外科学会事務局宛

1 ページめ (左)

2 ページめ (右)



(枠は必要ありません)

A 4 用紙

A 4 用紙

※従来からの原稿様式です。基本的にはこの形で、若干変更して頂いても結構です。
上記に従って印刷された原稿と一緒に、CDRまたはMOまたはフロッピーディスクでデータを提出していただきます。

日本皮膚外科学会誌投稿用データ作成の要領

第18回学会より学会当日にプロシーディングの原稿とデータを提出して頂くことになりました。事務局で可能な限り学会当日の討議を入れさせて頂くことになりますので、原稿の他に、CDRかMOかフロッピーによる原稿データの提出をお願いいたします。

原則として提出していただいた原稿とMOなどは返却いたしません。

データは、投稿印刷用に作成したデータをそのままコピーして下さい。画像データが印刷用のデータに含まれない形式では、画像データを入れ忘れないように注意してください。提出するデータディスクは、作成したパソコンとは別のパソコンで正しく表示されることを確認して下さい。万一印刷原稿とデータ内容が異なる場合はどちらが使われるかわかりませんので、必ず同一のものにして下さい。発表用スライドのために作成したMSパワーポイントのデータをそのまま提出しないで下さい。印刷用データと発表用スライドのMSパワーポイントデータの両方をコピーしていただくことは大歓迎です。

WindowsXp(DOS)または Macintoshのソフトで作成する場合

ソフトは、一太郎、MSワード、MSパワーポイントをお使い下さい。アドビイラストレーターはご遠慮願います。また文字原稿のページはMSパワーポイントをお使いにならないで下さい。

写真・図を含むページは絶対にワードは用いず、必ずパワーポイントを使用して下さい。

Windows Xpとオフィス2003までのソフトで作成して下さい(Windows Vista・オフィス2007には対応しません)。新発売やバージョンアップ直後のソフトを使用したデータには対応しきれない場合がありますのでご考慮をお願いします。なるべくWINDOWパソコンで作成していただくことをお願いします。(Macのデータにも対応できますが)

本文がテキストデータの場合

普通にワープロで文章を作成し、テキストデータにして、一続きの文章はなるべく改行しないで下さい。本文の小見出しがあるときは必ず改行して下さい。引用文献の番号などの上付文字を振る時は「これこれ¹⁻³⁾はあれそれ」は「これこれ■1-3) ■はあれそれ」というように2つの■で囲って下さい。本文をテキストデータで提出される場合は、写真や図、表は、プリントまたは印刷してA4の紙に前ページの例に従って、貼り付けて作成して下さい。

なお、ワープロ専用機でデータを作成した場合はDOSのテキスト形式のみで受け付けます。

ファイル名の付け方

Windows (DOS) の標準フォーマット、MacintoshはDOSフォーマットで、下記のファイル名を付けてください。

ファイル名の上1桁目 (半角アルファベットで)

特別講演 T
一般演題 I (テーマ演題も一般演題も同じ「I」です)
あなたならどうする A
ひと目ご覧下さい H
その他 S

ファイル名の上2・3桁目 (半角数字2桁で)

演題番号 . . . 演題番号が一桁の場合は、頭に0を入れてください。

ファイル名の上4桁目以降 (半角アルファベットと数字で)

本文 H
図 F 番号
表 T 番号 の順に、ファイル名を半角で付けて保存して下さい。

(例) 一般演題 16番の本文 . . . I16H, 図2 . . . I16F2, 表1 . . . I16T1

個々の画像ファイルは、(ファイル名はFig.1ならF1、Table 1ならT1などというように)本文の内容と関連のある名前にしてください。

文字化けをさけるために本文のフォントはWindowsの場合はMSP明朝かMS明朝、Macintoshの場合はOSAKAのみにしてください。強調文字(太字またはボールド体)の設定はしないで下さい。強調したい部分はゴシック体にしてください。

外字は使わないでください。癢痒の「癢」、哆開の「哆」などは外字の場合があります。

CDRやMO、フロッピーなどに直接ラベルを貼って下記項目を必ずご記入下さい。

口演者名、演題名
Windows か Macか、作成したソフト名とバージョン
保存されているファイル名

必ず印刷した原稿(写真・図・表は貼付でも可)とデータの両方を提出して下さい。
提出するディスクは、作成したパソコンとは別のパソコンで正しく表示されることを確認して下さい。

不明な点がございましたら何なりと学会事務局(兵庫医科大皮膚科)まで、メールまたはファクシミリでお問い合わせください。できればメールでお願いします。電話によるお問い合わせは受け付けていません。

事務局メールアドレス hifugeka@m78.com 事務局ファクシミリ: 0798-45-6651
事務局学会誌作成についての問い合わせ専用アドレス . . . hgkaishi@m78.com
学会誌用データ送付用アドレス hifugeka@kiwi.ne.jp